

講師紹介

【氏名】：梅本 勝（うめもと まさる）氏

【生年月日】：1963年3月5日（59歳）

【出身校】：尾道商業高校→大阪体育大学→マツダ

【現所属】：岡山県私立倉敷高等学校 ラグビー部監督

【花園出場歴】：江の川高校（現：石見智翠館高校）で10回
尾道高校で13回
倉敷高校で2回（今年度の花園にも出場）

【ご経歴】

梅本先生ご自身、高校からラグビーをはじめられた。尾道商業高校卒業後、大阪体育大学、マツダを経て、1990年、江の川高校（現：石見智翠館高校）ラグビー部初代監督に就任。関西の中学生ラガーを国内留学で集めて、就任2年目となる1991年度の第71回全国高等学校ラグビーフットボール大会で初出場。県内常勝化だけでなく全国大会でも通用するチームに育て上げた。

2001年、故郷にある尾道高校ラグビー部初代監督に就任。創部3年目となる2004年度の第84回全国高等学校ラグビーフットボール大会で初出場を果たし、2014年度の第94回全国高等学校ラグビーフットボール大会では監督生活最高の準決勝まで駒を進める。

2019年には、3校目のラグビー部立ち上げとなる倉敷高校ラグビー部初代監督に就任。就任3年目となる2021年度の第101回全国高等学校ラグビーフットボール大会で初出場を果たす。2大会連続2度目の出場となった、今年度2022年12月28日。創部4年目で悲願の花園初勝利を果たした。

『ラグビーだけを強くしようと思っていない。ラグビーは人生そのもの。人間性を身につけたら、自然と競技の力がつく』という信念を持たれており、選手の人格形成にも力を尽くしてこられた名将である。

令和5年3月11日（土）に、「競技スポーツ指導者の熱量」というテーマでご講話いただく。

